

希望

「希望」は校歌から



3学期もがんばっています。

「2月は逃げる」と言いますが、明日から3月になります。今月は大変寒い日が続きましたが、子供たちは体調をきちんと整えて、学校生活を充実させています。

1月には学習発表会があり、これまで授業で学んできたことを各学年が上手にまとめて発表していました。2月には持久走大会もありました。まさに文武両立の3学期になっています。

学習発表会（1月27日）

1年生「くじらぐもにのって」

国語の学習で学んだ「くじらぐも」のお話しをもとに、子供たちがオリジナルストーリーを考えて発表をしました。映画「バック・トゥ・ザ・フューチャー」のように時間を行ったり来たりしながら、国語や算数の学習内容を発表していたのが印象的でした。

2年生「お手紙 かたつむり君の旅」

2年生も国語で学習した物語文「お手紙」から、子供たちが想像力を広げ、物語のその先のシナリオをつくり劇仕立ての発表をしました。届かないお手紙をずっと待っているお友達に寄り添う気持ちを上手に表現していました。かたつむり君は2年生の学習のふり返りを全部見て回るので、なかなかお手紙を届けられません。それがかえってお手紙をずっと待っている気持ちを強くしていました。子供たちは素敵なシナリオライターです。

3年生「わくわく八代探検隊」

3年生になって初めて学習する社会科の学習内容や見学旅行で学んできた八代の歴史や文化について発表することができました。授業で八代の土地や文化、産業について学んだことやお祭りなどで見聞してきたことをスライド映像を交えながら上手に発表していました。また、毛筆を使って条幅紙に書いた「友だち」を一斉に広げたり、リコーダーの合奏をするなど日頃の学習の成果をしっかりと表現していました。

4年生「福祉ってなんだろう」

4年生は社会科の授業や総合的な学習の時間に学んだ福祉に関することを発表しました。授業や社会科見学旅行で見つけたバリアフリーの紹介をしたり、視覚障がいをもった人が文字を読めるようにつくられた点字がいろいろなところに使われていることを説明したりしていました。音楽の合奏は様々な楽器を使って3曲披露することもできました。

5年生は「私たちにできること 水俣からのメッセージ」

集団宿泊教室で訪問した水俣病資料館や環境センターで学んだ「水俣に学ぶ肥後っ子教室」の学習内容に、自分たちで調べたことを加えて、物語劇をつくって発表しました。劇の中には、水俣病についてその原因を説明する博士が登場し正しい知識を伝えていました。また、水俣病の患者やその家族を演じて、偏見や差別によって苦しんでいる人々の心を伝えようとしていました。体験を通して学んだ言葉には重さがあることが十分に伝わりました。

6年生「祈り」

修学旅行を中心にしながらも、ナガサキに行く前に調べたことや行った後にさらに詳しく探究した内容を自分たちの言葉にして発表しようとする姿が素敵でした。6年生の発表の一つ一つに、長崎を訪れて見聞きした思いや、平和学習で一人一人が自分たちの課題を解決するためにできることを考えた言葉が散りばめられていました。平和のバトンは自分たちに託されていることを自覚した強さも感じられました。発表に挿入した合奏や合唱も平和への祈りとなって心にしみてきました。

当日は、ZOOM配信をしましたので、各学年の発表をご覧いただけたいと思いますが、それぞれの学年が、1学期から学び続けたことの内容の多さや重さをしっかりと伝えることのできる発表でした。

改めてご視聴いただきました皆様に深く感謝申し上げます。



持久走大会（2月2日）

子供たちは毎朝登校したと九州一周マラソンにチャレンジしています。今年は、コロナ禍もあり年間を通して走ることができませんでした。2学期の後半から九州一周マラソンを再開し、3学期はグラウンドのコンディションが良ければ走ることにつづけることができました。

九州一周マラソンをしているとき、子供たちは自分のペースで走ったり、6年生のスピードについていこうとチャレンジする姿もたくさんみられました。走ることで切磋琢磨する姿を頼もしく思いました。

先日、第二中学校からお二人の先生がお見えになり、六年生と保護者を対象に入学説明会をされました。その際本校の卒業生が中学校で活躍していることを嬉しそうに話されました。バスケットボール部をはじめ走ることの多い部活動で、本校の卒業生がよくがんばり、へこたれずにしっかり走ることができているそうです。

中学校の先生方も龍峯小の九一マラソンはご存じて、子供たちの頑張りのもとになっているのが九一マラソンにあると分かっていらっしゃるようでした。

持久走大会では、宣言タイムを上回るタイムで走ったり、宣言タイムとの誤差1秒で走ったりする児童もいました。どの子も事前の試走に比べると段違いの速さで走っている姿がとてもかっこよく感じました。

持久走大会や試走を行う際には、毎回交通安全協会の方々にご協力いただき、子供たちが安全に走ることができるように見守り、交通指導の労もっていただきました。お陰様で誰一人事故に遭うことなく走りことができ、ありがたく思いました。また、沿道で応援していただきました保護者の皆様や地域住民の方々にも心からお礼を申し上げます。



1・2年生



1・2年生



3・4年生



3・年生



5・6年生



5・6年生

授業参観・学級懇談会のご参加ありがとうございました。

2月24日（金）に行いました授業参観・学級懇談会には、平日にもかかわらずたくさんのご出席をいただきありがとうございました。

授業参観では性教育を中心に行いましたが、性教育は「心（りっしんべん）」が心からできた部首であることから、「人が心ある生き方をすること」を学ぶことだと考えています。ですから、ご家庭でも性に関するご指導を折に触れ行っていただければありがたいです。また、これからの社会を生きる大人の責任ある言動として、性の多様性を認め、当事者の生き方に寄り添うことを考えていくことが大切です。

LGBTを含む性的少数者「セクシュアル・マイノリティ」は、日本の人口の8.9%に当たるという調査結果が報告されています（「電通ダイバーシティ・ラボ」が2020年12月に全国20～59歳の計60,000人を対象にインターネット調査を実施）。この割合は年々増加の傾向にありますので、自分の体と心の性の違いに悩む人が、自分の望む性と自分以外から望まれる性との違いを自認できるように社会が変わりつつあるのかもしれない。

学校によっては、制服を男女で区別するのではなく第3の制服を取り入れ、着用が選択できるように変わってきています。

大切なことは、これからも自分の心と体を大切にすることであり、他の人の心と体も大切にできることです。そして、自分らしく生きることが大切にされることだと思います。